

会 議 結 果 の お 知 ら せ

令和6年度第2回宮古市社会教育委員会議を、次のとおり開催しました。

令和7年4月4日

宮古市社会教育委員会議

- 1 開催日時
令和7年3月27日（木）午後1時30分から午後2時30分まで
- 2 開催場所
宮古保健センター1階 大会議室
- 3 議題
 - (1) 令和6年度生涯学習事業実績及び社会教育事業実績について
「学校・家庭・地域連携協力推進事業」事業実績について
 - (2) 令和6年度公民館事業実績について
 - (3) 令和6年度図書館の運営状況について
 - (4) 令和6年度スポーツ・レクリエーション振興事業実績について
 - (5) 令和6年度文化事業実績について
- 4 会議の概要
別紙のとおり
- 5 問い合わせ先
宮古市教育委員会事務局 生涯学習課 社会教育係
電話 0193-68-9119（直通）

令和6年度第2回宮古市社会教育委員会議

1 出席者（10名）

古舘誠司委員、大志田憲委員、大野誠委員、伊東道夫委員、井川由貴子委員、山崎セツ委員、川崎賢一委員、村木トシ子委員、松田恵美子委員、松田和夫委員

2 欠席者（3名）

平野智史委員、小野寺文雄委員、伊藤直子委員

3 事務局出席者（12名）

教育長 伊藤晃二、教育部長 佐々木勝利、生涯学習課長 佐々木雅明、文化課長 安原誠、図書館長 松下寛、中央公民館長 宇都宮俊彦、田老公民館長 大須賀健、新里生涯学習センター所長 菊地俊二、生涯学習課社会教育係長 清水賢、同課スポーツ振興係長 高山弘二、同課社会教育係 野崎洋子主任、同係 高橋来実主事

4 傍聴者

なし

5 議事等

- (1) 令和6年度生涯学習事業実績及び社会教育事業実績について
「学校・家庭・地域連携協力推進事業」事業実績について
令和6年度の事業実績について事務局より報告した。
- (2) 令和6年度公民館事業実績について
令和6年度の事業実績について事務局より報告した。
- (3) 令和6年度図書館の運営状況について
令和6年度の事業実績について事務局より報告した。
- (4) 令和6年度スポーツ・レクリエーション振興事業実績について
令和6年度の事業実績について事務局より報告した。
- (5) 令和6年度文化事業実績について
令和6年度の事業実績について事務局より報告した。

質疑応答内容

質問・意見	回答
【議題(1)「令和6年度生涯学習事業実績及び社会教育事業実績について『学校・家庭・地域連携協力推進事業』事業実績について」】 (委員) 千徳小学校と宮古西中学校では部活動指導が他の学校と比べて多く実施されているが、具体的にはどのような取り組みをされているのか。 (委員) 学校でのボランティアの取り組みの様子を教えていただきたい。 【議題(2)「令和6年度公民館事業実績について」】 ＜質疑なし＞ 【議題(3)「令和6年度図書館の運営状況について」】 ＜質疑なし＞ 【議題(4)「令和6年度スポーツ・レクリエーション振興事業実績について」】 (委員) 「Kadatte」の活動について委員にお知らせしてほしい。	(事務局) 千徳小学校ではブラスバンド部など、宮古西中学校では剣道、柔道、卓球について地域の方にご指導いただいている。 (委員) 様々な学習活動、例えば地域の探検とか、あるいは学校に来ていただいて学習活動に参加していただく方々をボランティアとしてお願いした。また、読み聞かせを3回実施した。郷土芸能の指導もボランティア指導としてお願いしている。 (事務局) 国は中学校のクラブ活動を地域で担う方針を示している。宮古市は、現在は休日の部活動を中心に移行に取り組んでおり、令和5年度後半にクラブ活動の実証事業を行った。6年度は教育委員会の中に実働チームをつ

【議題(5)「令和6年度文化事業実績について」】 <質疑なし>	くり、各競技団体に働きかけて休日のクラブ活動の受皿として練習会をやっていただいた。その中で、柔道、剣道、野球、バレー、陸上、ラグビーの実証事業を実施し、最後に2月11日に各競技団体の練習会に参加した子どもたちを集めて合同トレーニングを開催した。そこではそれぞれの競技団体の指導者と子どもたちが集まって、それぞれの競技、例えば柔道の受け身の練習をみんなでやる、ラグビーのパス練習をみんなでやる、バスケットボールのシュート練習をみんなでやる、というもので、参加した子どもたちが普段自分たちがやってる競技以外のものをちょっと練習してみる、というような機会をつくった。 令和7年度についても、6年度と同様に活動を継続しながらまだ実証事業をやってない競技にも広げて、できるだけ多くの競技が子どもたちの受皿として地域で実施できるような形を作ろうとしている。いろいろ課題も出てくるので、ある程度時間をかけてそういう体制づくりをしていこうと取り組んでいる。Kadatte（まず、かだって）という名前は「とりあえずやってみましょう」という意味で、ハードルをできるだけ低くしていろんなスポーツに参画する機会をつくって、それが地域の受け皿になればいいという方針で活動しているもの。
---	---